

6月定例会から 質疑 Pick UP!

5月に行なわれた小川町長選挙により、例年よりも約1カ月遅れで開会された6月定例会。2期目がスタートした松本町長から提出された議案は、平成30年度一般会計補正予算ほか、専決処分を含む議案6件。「熱い夏」とは裏腹に、穏やかな議場となりました。(毎号、この2〜3ページには定例会の目玉となる議案や、予算・決算などタイムリーな内容の特集として掲載していますが、ページ数の制限から今回は特集を見送りました)

Main question Pick up

平成30年度

一般会計補正予算に関する質疑

吉田家住宅

Q 重要文化財保存で、今後町の負担がどんどん増えていくのでは。

A 国・県の補助金の残りの部分は町の負担で補助をしています。今後も活用できる補助金を模索していきます。

コソット

Q エレベーター保守管理委託料は、当初予算に入っていないかったのか。

A 保守等の保障期間は3カ月のみでした。保守契約に関して解釈に誤りがあり、3カ月の期間が終了するこの時期での補正になりました。

人権指導研修費

Q 歳入の減額補正の理由は。

A 県から毎年4つの自治体を対象に、補助金が出ています。申請をしていましたが、前年度に続く採択とはなりませんので、大切な人権に関することです。事業は継続していきます。

集約都市形成支援事業

Q 補助金減額の理由は。

A 全国で計画を策定している自治体が多くなってきた流れの中で、国の補助金を満額もらうことが困難になってきています。引き続き努力をしていきます。

防災倉庫

Q 防災事業費修繕費の内訳は。高谷にある防災倉庫の敷地門扉の戸車が6月に突然壊れて



防災倉庫の戸車の故障は、あってはならないことであった。近年発生している激甚災害は、全国どこでも起こりうる。災害対策の充実が急務である。日常の点検を欠かさずに行ない、万全の体制を整えてほしい。

しまいました。老朽化もあり、戸車交換と塗装を行なう費用です。

条例改正等に関する質疑

法人固定資産税の優遇

Q 条例で税率をゼロとする理由と実施期間は。

A 町内、中小企業の設備投資を誘導し、地域経済の活性化を目指しつつ、政府の各種補助金の優先採択を促すためです。期間は3年で終了となります。

税条例の一部改正

Q 新築住宅に係る減税措置の2年延長だが、現在の控除対象者も適用されるのか。

A 今年度、新築された方から対象となります。

Q 国民健康保険税の基礎課税額に係る限度額を、54万円から58万円にすることによる対象者は。

A 5割軽減措置については、19世帯増です。また2割軽減措置では、27世帯増です。

リリックの改修

Q 過去の大規模工事において延期や設計の見直しが起きているが、本契約の管理体制は。

A 過去の経験を生かし、万全の管理をしていきます。

Q 大ホールは改修対象ではないが、今後についてどのように考えるのか。

A 利用状況を考慮しつつ、今後の対応を検討しています。

議会構成の変更 (7月2日付)

下記のとおり議会構成に変更がありましたのでお知らせいたします。(下線が変更です)

○厚生文教常任委員会

委員長 島崎隆夫 副委員長 高橋さゆり 委員 根岸成美・笠原 武

○議会広報発行特別委員会

委員長 笠原規弘 副委員長 田中照子 委員 戸口 勝・井口亮一・高橋さゆり・島崎隆夫

○小川地区衛生組合議会議員

松本修三・宮澤幹雄・柴崎 勝・田中照子

賛否が分かれた議案・請願をお知らせします

ミニコラムに寄せられた町民の方のご意見を反映し、議員ごとに破線を入れました

議案名・請願名	議員名	審議結果	笠原 武	井口 亮一	笠原 規弘	田中 照子	山口 勝士	高橋 さゆり	松葉 幸雄	金子 美登	島崎 隆夫	戸口 勝	大戸 久一	柴崎 勝	宮澤 幹雄	根岸 成美	松本 修三
日本国憲法第九条の改正の発議について、慎重に取り扱うよう求める請願		不採択	○ 討	○	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	—

※ (○は賛成、×は反対、欠は欠席、討は討論) 議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します

スマホで議会だよりを見ちゃお!



無料アプリ「マチイロ」で「おがわぎかい」を簡単登録

イベント・災害・子育て・広報紙など、県や町の行政情報を見逃さず、必要な情報をゲットしちやいましょう。



(I・Iさん・56歳)

「災害が少ない町」のアピール

ショッピングモール



(Y・Fさん・60歳)

Mini Column

オガワマチのことギカイのこと一緒に見よう、考えよう

「小川町に必要なもの」